

水道料金の引き上げ

(33.66%増) 反対

物価が高騰してる中、どうして??

戸田市の水道料金は埼玉県内で一番安く、市民に大変、喜ばれていました。

しかし戸田市は、「令和7年度から水道料金の引き上げが必要」と、9月議会に提案。日本共産党以外の議員の賛成で、9月25日議会最終日に可決されてしまいました。

水道管の老朽化の問題は以前から全国的に取りざたされていましたが、今回の能登半島地震で問題が顕著になりました。戸田市でも水道管の老朽化が進み、改修工事や耐震化も必要です。水質管理も求められる一方、節水機能が備わっている洗濯機や食洗器など環境家電の普及で水道料金の収入は減っており、必要な工事が困難になってくるなどと課題を説明されると、「値上げも、仕方ないか。」となってしまうそうですが果たしてそうでしょうか。

そもそも「水道事業」とは

美味しい水を飲むために、浄水器を付けたリ、ペットボトルで購入する方も多いでしょう。しかし水は朝起きてから寝るまで生活のすべてに使用されています。ここでペットボトルの水と水道水を同じに考えてはいけません。何故なら、水道水は公衆衛生を守るための水、「命を守る水」として、行政が責任をもって提供しなければならないからです。

埼玉県の県水シンポジウムへ参加

「安全な水は公衆衛生の向上を目的とした国民の権利」憲法第25条2項には「国はすべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」とあります。水道法には「水道の基盤を強化することによって水質の安全と質の向上、必要な時に必要な人に行き渡るように安価に提供し、公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与することが目的」とあります。

しかし、国は各自自治体へ水道ビジョンの策定を押し付け、独立採算とした結果、水道管工事も含めた計算が行われて大幅な水道料金の引き上げが必要な仕組みになっています。

「県水」とは「県営水道」のこと、全県に供給。市町村の水道事業では、「県水」から水道水を購入し、独自の地下水などと合わせて水道水を給水している。



日本共産党 戸田市議会議員
むとう葉子

「国から言われたから仕方ない」では済まされない

市民が声を挙げ、国や県、自治体に水道事業を守れという意見を届ける事が大切だと思います。戸田市でも33.66%の値上げに留まらず、将来61%まで値上げすることが示されています。国は工事費用の補助を増やすこと、自治体は一般会計からの繰り入れを行い、安全で低廉な水を市民に提供することを求めていきましょう。是非、ご一緒に!!

ご案内

お誘いあわせて
お出かけください

むとう葉子9月議会報告会

10/27(日)14時
東部福祉センター3F

リンゴ祭り



日本共産党戸田市後援会主催

11/10(日)7:30 出発
参加費:大人¥8,500 小中学生¥5,000
リンゴだけ購入¥1,700
申し込み:お近くの党員、または、
TEL09010460805(渡辺)まで

日本共産党 No.74 2024年10月
東部地域後援会ニュース



いつもニュースをお読みいただきありがとうございます。
ご意見、ご要望をお寄せください。

読者様



発行 日本共産党東部地域後援会
戸田市下前1丁目10-35 戸田市委員会事務所内
むとう葉子市議ホームページ
HP: <http://www.mutou-youko.com/>
E-mail: i19414034@gmail.com
TEL/FAX: 442-3599



部内資料

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぶ
日刊紙 3,497円
日曜版 990円
しんぶん 赤旗

胸がえぐられる 思いです



「学費が高く高校の友人が進学を泣く泣く諦めた」「奨学金も成績で切り捨てられ有利子はきつい」「バイト、バイトが学ぶことを

阻害している」北関東4県の日本共産党と民青同盟が国会請願署名の提出行動を行い、私も参加しました。

「学費を工面するために、性風俗で働いている相談を受けた」という実態報告もあり、次々と学生さんから出される話に改めて胸をえぐられました。

若者の夢、自由、尊厳、学ぶ権利、生きる権利を阻む受益者負担の自民党政権。総選挙で何としても変えたい。若者一人ひとりが大切にされる社会、学費無償化めざし直ちに半額にする新しい政治を実現したい。(梅村さえ子「インスタグラム」から)



梅村さんに聞いてみよう!

9月23日(月)蕨市民会館
で、ツーショット



能登半島 ボランティア活動に参加しました

石川県能登半島大震災から9ヶ月が過ぎました。日本共産党は被災直後から、新婦人、民医連、健康友の会、県労連、農民連などの団体と共同で「能登半島地震被災者共同支援センター」を設置し、全国からの被災者支援物資の受け入れと搬出、被災者への聞き取り、被災者の生活相談、政府や自治体への要請を行っています。日本共産党戸田市議団は、青年1名の参加を得て、8月1日・2日、物資搬送と被災された方々の要望や相談を聞き取るためのボランティア活動に参加しました。参加した青年から投稿をいただきました。



7階建てのビルが横倒し

今回は貴重な体験をさせていただきました。能登半島に行く以前、私は報道で能登半島地震についてあまり見なくなかったので、復興が進んでいるのだと思っていました。どのような状況でどのような支援が必要なのか想像が付きませんでした。輪島市内の仮設住宅にお米や水、その他の物資を運ぶという活動途中、被災地に向かうときの道路は、至るところに亀裂が入っていて、崩落している箇所も多く見受けられました。また、通行止めの道路もあり支援に行くのも大変な状況でした。

水が一番うれしい

仮設住宅に到着し、物資を配り始めると次々に被災者の方たちが仮設住宅から訪れ、あっという間に配布が終了。この仮設住宅は特に被害が大きい場所に建てられているため、水道水は飲めない状況だったので「水が一番うれし

い」、「水がもっと欲しい」等の声が多かったです。柱が折れ、海に浸かる無残な姿の鳥居、地盤が隆起している漁港。背後には全壊した家屋やお寺があり悲惨な状況の中、お祭が行われました。鬼のお面をかぶった青年、太鼓を叩いている青年、静かに見つめる子供からお年寄りまで、感動しました。仮設住宅にお住まいの人たちが早く地元のこの町で住めるようになることが復興の目標であると思いました。

復興が遅れないように

ボランティア活動といってもたった2日で移動時間が長く物資も車1台分だったので物足りなさはありましたが、少しでも復興に協力できたことを嬉しく思います。今、また豪雨で洪水が起きています。復興が遅れなければいいと祈る気持ちです。(喜沢南 H.Mさん)

東京都知事選挙について考える！



「七夕決戦」
もう一つの問題は、女性候補にたいする目に余るバッシングです。蓮舫氏に対して、だしている疑惑など、メディアは一切無視したので

自民党の萩生田光一都連会長(当時)は選挙前に、「蓮舫による共産党主導の革新都政を絶対阻止しなければならない」とむき出しの通達まで出しました。すべては「ここから始まりませぬ」。

これに大手メディアが呼応するという、いつもの構図です。(その中心には「電通」がいます。今や「電通」は広告代理店に止まらず、日本政治を支える影の「CIA」とまで言われています。)

メディアは疑惑を一切無視

記者会見は日本記者クラブでの共同会見と、東京青年会議所主催のネット討論だけです。極めて短時間。都政の問題点、争点をうきぼりにするには不十分なものでした。小池氏の学歴詐称疑惑や石丸伸二氏の安芸高田市長時代の不祥事について明らかにありませんでした。

三井不動産への都庁OB14人の天下り、その三井不動産、鹿島建設、トヨタ自動車などが、築地市場跡地の再開発事業に乗りだしている疑惑など、メディアは一切無視したので

目に余る女性バッシング

もう一つの問題は、女性候補にたいする目に余るバッシングです。蓮舫氏に対して、だしている疑惑など、メディアは一切無視したので

「批判ばかり」と攻撃し、「生理的に嫌いな人が多い」とバッシングを続けました。女性が物事の問題点を力強く指摘するとバッシングを受ける、女性蔑視、女性差別ではないでしょうか。さらに、それと結んだ共産党攻撃。連合の芳野友子会長や国民民主党は蓮舫氏の都知事選での3位について、「共産党との連携」に理由を求め、メディアもこれに追随。

自民党惨敗

小池知事は当選したものの、4年前から70万票減らし、投票者の過半数もとれていません。都民の多数からは支持されていないのです。自民党は都議補選の8選挙区で候補者を擁立し、選挙前の5議席を下回る2議席と惨敗しました。都議補選の7選挙区で立憲、共産など野党が競合を避けて調整した結果です。

市民と野党の共闘こそ！

次の総選挙に向けても、自公政治をやめさせるためには市民と野党の共闘が有効であり、不可欠の道であることを示しています。権力はそれを最も恐れています。



参加しにくい防災訓練



車椅子(バギー)の息子と避難訓練に参加してみました。息子のバギーには「ヘルプマーク」と「車椅子マーク」が付いてあったものの、入り口でベビーカー置き場へ置くよう案内されました。歩行困難なことを口頭で伝えましたが、受付では再度3Fへ上られるか聞かれたので、一人での歩行が出来ず、抱えて上がることが困難なので「今回は災害時にどのような対応をされるのか見に来ただけ」と伝え、実際の災害時にはどのような対応をしてもらえるのか伺いました。「災害時には近くに人へ声をかければバギーを上まで運ぶ手伝いはしてくれるはずですよ」と曖昧な答えが返ってきました。(この時点でマニュアル化されていないのが分かりました)。さらに聞いてみると、「災害時に給食用のエレベーターが

動いていれば使える可能性もある」とのことです。今回は校舎内への避難経路は諦め、直接体育館へ。体育館ではたくさんのブースが用意されていたものの土足厳禁で、バギーの車輪を拭くものもなく、入口にはたくさんの靴が置きっぱなしの状態だったので、バギーが通れるスペースもなく、父と息子は外で待機し、母だけが中の様子を見に行き、そのまま帰宅。ただのイベントにすぎない内容だったことがとても残念に思いました。3Fでどのようなことをしていたのかは分からないままですが、誰もが避難できる体制を整えた状態での避難訓練を試みたい。障がいがあるないに関わらず、手助けを必要としている人の気持ちに寄り添った対応を希望しています。(中町 A.Yさん)

老犬シオンとの別れ

4年ほど前の話です。当時17才になった老犬シオンはさすがに弱ってきました。とうに目も耳も不自由になっていて、食も細り餌を変えたり。そして最後の2ヶ月は、1~3時間毎に体の痛みで泣き続けました。毎日のように病院で脱水症にならないように注射にも通いました。布団の上で泣き続けるシオンをさすってあげることしかできない私でしたが、それをアロマをやっているMさんに話すと「この香りを嗅ぐと和らぐかも」とオイルを下さいました。ティッシュに数滴染みこませた小皿を枕元に置き、疲

れ切っているであろうシオンと、まとまった睡眠が取れにくくたの私は、柑橘系の香りにとても癒やされました。そしてある日の明け方、添い寝をしながら少し寝入ってしまった私が目を開けると、シオンはまるで私を見ているように大きな目を見開いたまま旅立っていました。私はこれまで身内を3人と犬を2匹と猫1匹を看取りました。次の世界へ旅立つための苦しみはあるけれど、最後の瞬間まで生きようとする姿は厳かで美しいと感じるのでした。(下戸田 M.Kさん)

にじいろばとんさんから投稿いただきました

回収品目
戸田市公立中学校指定制服

※制服、ジャージ、運動靴、学用品なども回収いたします。
※回収品には寄付先の数限りなくあるため、回収品がなくなり次第で回収終了となります。

はじめまして!
私たちは制服リユース事業団体「にじいろばとん」です。

制服を/寄付して
いただけませんか?

～必要としている後輩へ繋ごう!～

不潔になった制服を集めてクリーニングや洗濯をした後に、必要としている後輩へリユース可能な価格で引き継いでいく活動を始めました。

子どもたちにも物を大切にすることや、次へ引き継いでいくということを学ぶ機会にもなると考えています。

購入方法
ご寄付いただいた品物は回収していただくのが基本です。届いた品物の状態によってはご自身の状況でお断りする場合がございます。LINEをご登録いただき、ご希望の内容をお知らせください。

HP LINE instagram

にじいろばとん
事務局 能登半島復興センター事務局 (社会連帯事業部)

戸田市ボランティア市民活動支援センター事務局 お問い合わせ先 nijirobaton2022@gmail.com

にじいろばとんに
お送りいただけない物

※破れていたり、壊れていたりする物
※汚れや臭いがひどい物
※変形や破損がひどい物
※ご自身の都合で回収品としてお断りいただく場合があります。

不定期の回収店舗については各お店のInstagramやHPでご確認ください。

1. 回収の開催をお待ちください。
2. 回収ご協力店にお持ちください。
3. ご自宅まで引き取りにも参ります! お問い合わせください。

《回収ご協力店舗》

かじ兵衛万惣店 埼玉県戸田市中原1-17-23 月～金 8:00～19:00 土・日 10:00～18:00 定休日 日曜日・祝日	ripplenail (ネイルサロン) 埼玉県戸田市下町2丁目1-2B ベルパルコビル5F 9時～15時 定休日 木、日祝	S&SECOND (美容室) 川口市西川口3-32-5 9時～17時 火曜定休
B'GOTTO (理美容室) 戸田市上戸田4-3 カドビル101号 月～木 9時～20時 金・土 10時～21時	ママ応援カフェ ソニード 埼玉県戸田市上野田1丁目21-7 12時～16時 定休日 土日	AsLieta アスリタ おやご服 埼玉県戸田市上戸田4-10-4 カクアビル2F 11:00～17:30 (月～金) 11:15～17:00 (土・日祝) 定休日 日・不定休

提供品記入票
※中学校名 ()
※アイテム ()
※特記事項がありましたらご記入下さい ()
※にじいろばとんへ何で知っていただきましたか?
ご友人・インスタ・テレビ
※回収品としてご提出下さい

4月回収会!
これは今年の物です。また来年もよろしくお願ひします。